グロバール運営のDXプラットフォーム

(概要版・編集中)

Sun Shubin

- ▶ ビジネスプラン サンプルとは 仮想事業の提案文書です。面談・プレゼンの時 詳細版で説明します。
- 履歴書、職務経歴書、キャリアプラン及び提案文書サンプルなどの資料は情報の提供のみを目的としています。情報は更新日のものを掲載していますのでご利用時には変更されている場合もあります。したがって、本資料を用いた運用は必ず自身の責任と判断によって行ってください。これらの情報の運用の結果について著者はいかなる責任も負けいません。
- ▶ 資料に記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。本文中では™、©、®マークなどは表示しておりません。
- ▶ 資料の一部または全部を著作権法の定める範囲を越え、無断で複写、複製、転載、テープ化、ファイルにおとすことを禁じます。
- ▶ この資料は 3社(S*、U*)の会社プレゼン資料に参照されました。



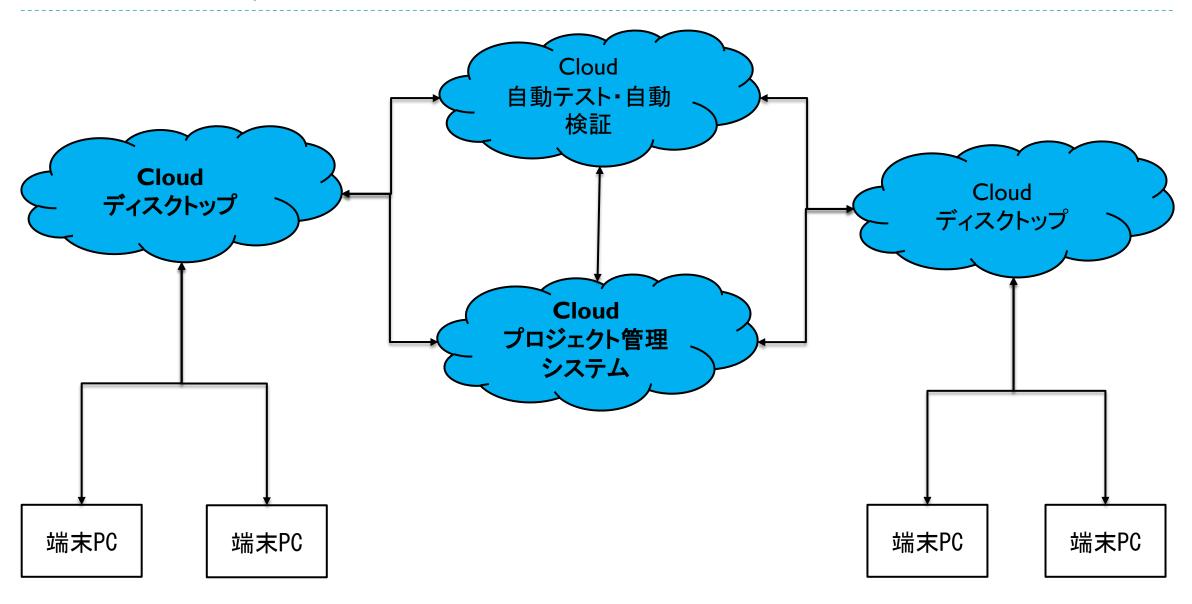
- ロビジネスモデル
- □ EdTech
- □ HRTech
- ロプラットフォームサービス
 - ✓ プラットフォームアーキテクチャ
 - ✓ 意思決定システム
 - ✓ ソーシャルネットワーク
- □ SWOT



ビジネスモデル

- 企業にとって インフラへの投資を最優先に考えるという意識改革は 非常に重要なことです。想定しているアプリの基幹システムのプラットフォームアーキテクチャを研究しています。
- ▶ ✓セキュリティ保証 ユーザーの認定、権限管理
- ▶ ✓ データ管理と連携
- ✔データ分析と意思決定支援システム
- ▶ ✓ システム構成と更新
- ▶ ✓ ユーザー個人情報管理 二重認証の設計
- ✔マイクロサービスデザイン SOA設計によって 各サービスのデータとインターフェースを設計しました
- ▶ ✓ オンラインとバッチ処理のスゲジュール設計

グローバルチームワーク

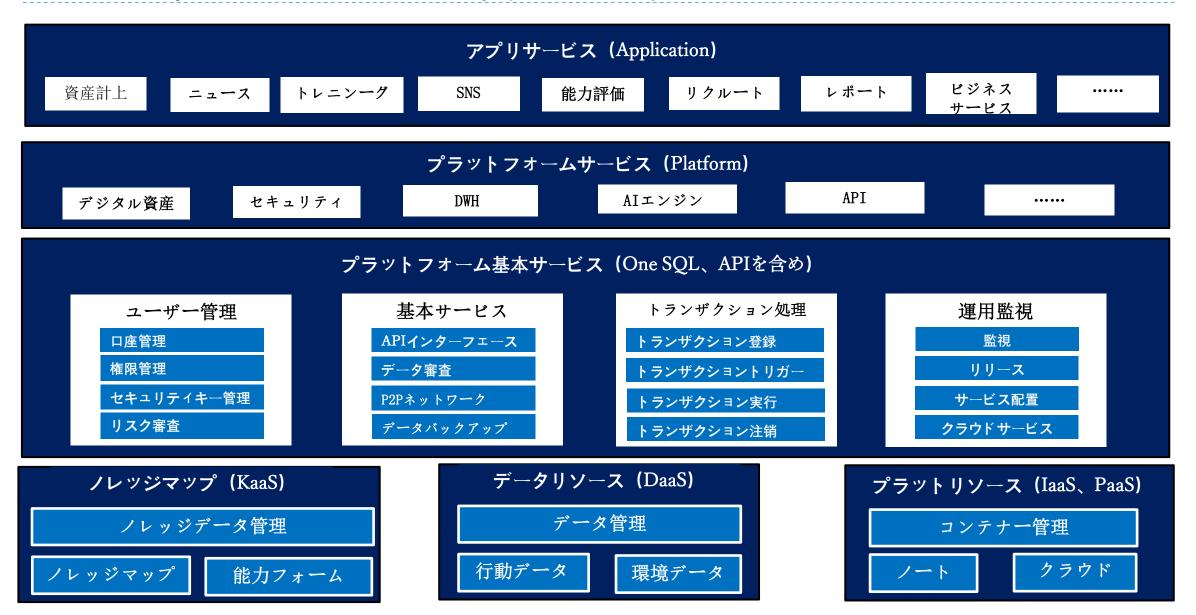


- ✔端末セキュリティ保証 端末から ダウンロードと外部デバイス にコピーすることができません。
- ▶ ✔ 365×24、どこでも仕事できる クロードディスクトプで 作業するなので 自由、便利です。
- ▶ ✔専用のネット回線は不要 VPNと専用端末は不要です。
- ▶ ✔ 多種類端末デバイス対応 ダイプレートでも 作業可能です。

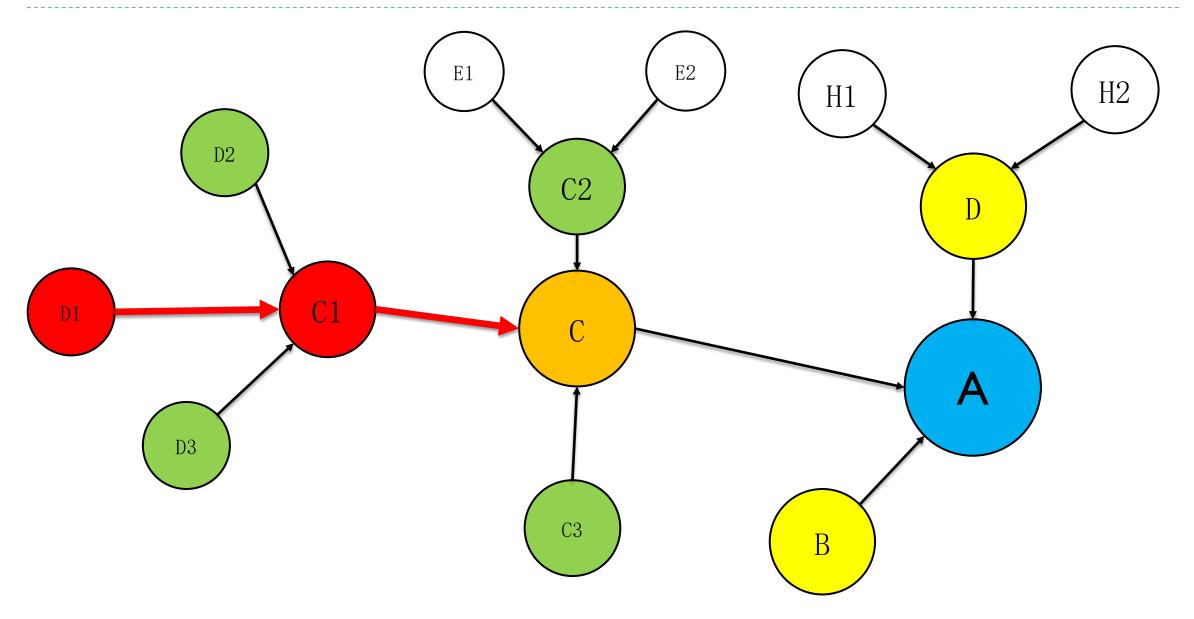


プラットフォームサービス

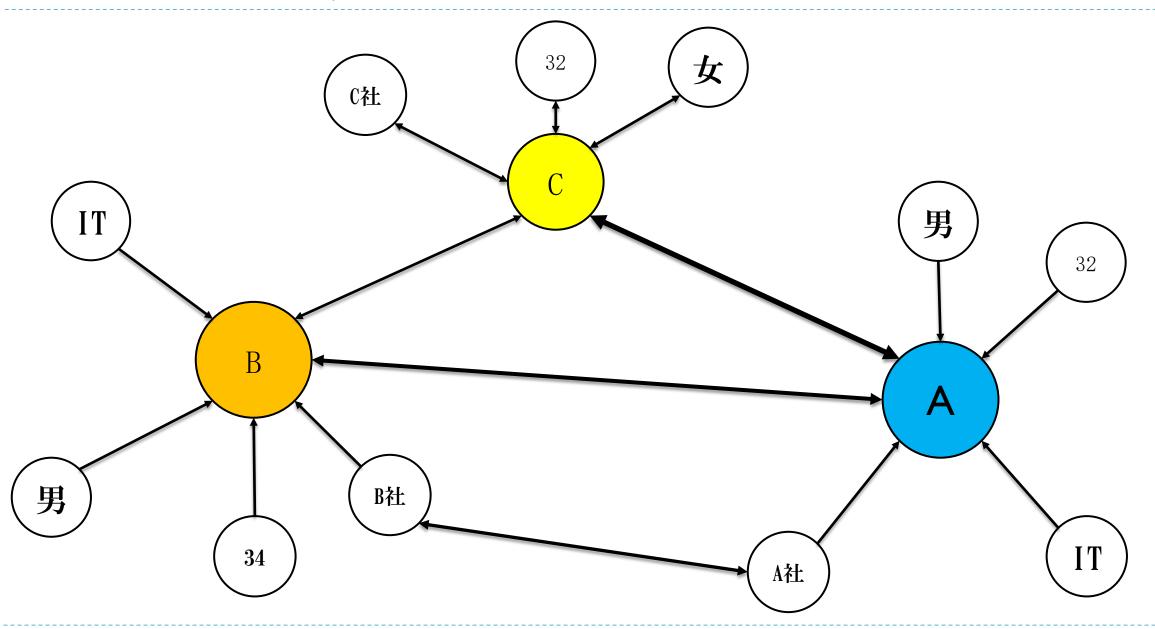
プラットフォームアーキテクチャ



意思決定システム



ソーシャルネットワーク



関連GitHub: https://github.com/business-consultant/

ltant.github.io/ mailto:sunshubin@outlook.jp

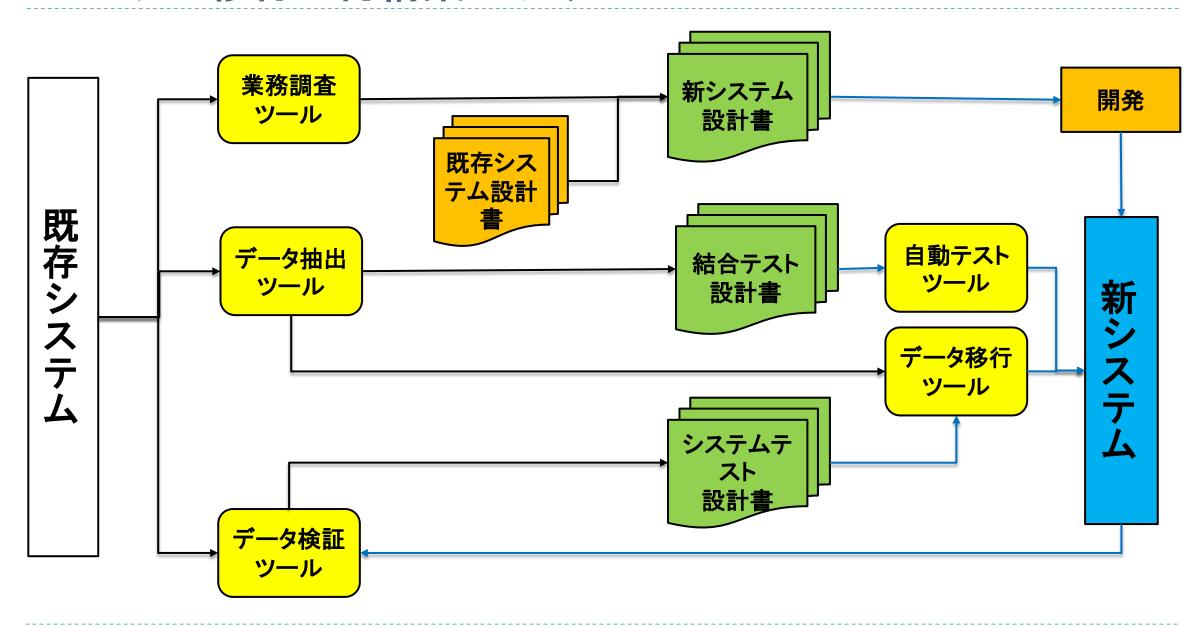


運用ケース

業務プロセスの自動化・システム移行・再構築ソリューション

- 業務の更新と新技術応用によって 毎10年ごろ 業務システム再構築のケースはたいへん 多いです。けれども 保守作業不備なので 現行システムのコードと仕様書の不一致のケースは多いです。 通常の開発プロセスのような人工調査作業の場合 コストは高い、さらに時間は長いです。開発プロセスを工夫してさまざまなツールを開発して 一部作業は自動化になりました。作業プロセス改善以後、生産性は 通常作業の2~3倍になる、バグ数は通常作業の10分の1になりました
- トお客様の専用開発環境に 利用可能なツールは少ないです。Excel VBAで以下のツール開発を経験しました。
- ▶ ○自動テスト (Mainframe、JavaのJunit)
- 〇ソースコンペア
- ▶ ○自動バックアップ&納品
- ▶ ○システム機能調査ツール
- ▶ ○データ移行・導入ツール

システム移行・再構築のソリューション

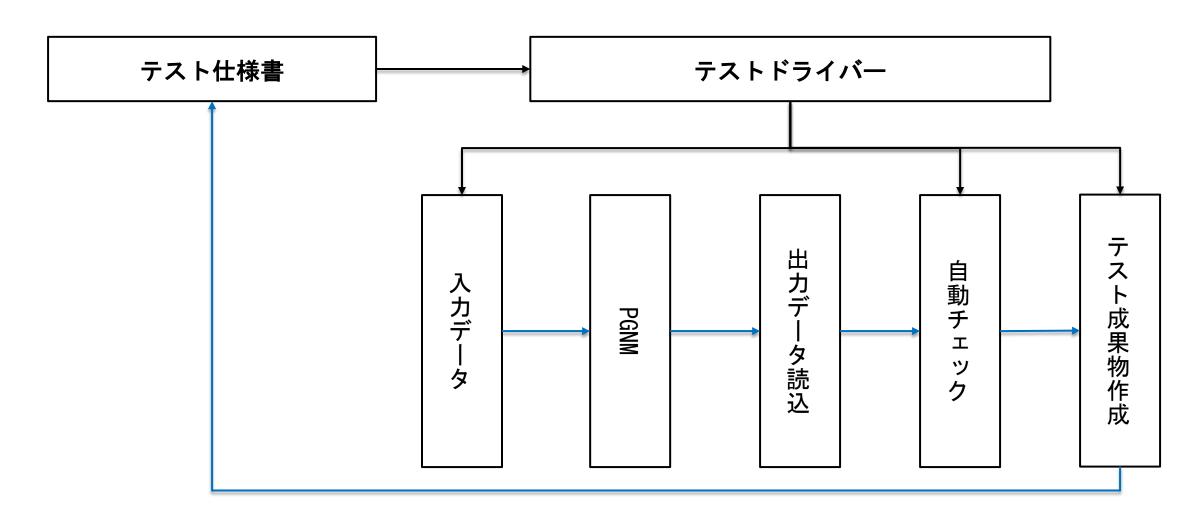


- ▶ ✔ツールのデザイン ビジネス作業について 定形作業は多いですが 人工作業の場合 時間が長い、ミスが多い、生産性と品質は保証できません。ですから 作業のシナリオを整理して、どのステップは必ず人工作業、どのステップはツール作業できる、作業プロセスを工夫して 自動作業ツールをデザインします。
- ▶ ✓業務調査自動化 現行システム業務名によって システムジョッブ、PGMを読込み、ソースのコメントとロジックを判断して 自動なシステムマップを作成します。
- ✔ソース自動変換 新システム仕様書によって 現行システムのソースを読込み、新システムのソースを一部 自動な作成します。
- ✔データ移行自動化 現行システムの必要なデータを読み込みし、暗号化し、新システムに転送し、アン暗号化を実施して セットアップします。
- ▶ ✔ データ検証自動化 新旧システム並行運用の時 新旧システムデータ一致性を自動な検証します。
- ▶ ✔ツール利用の効果 新人教育の所要時間は短縮しました。さらに チームの生産性は200%以上にアップ、コストは30%以上を減少しました。プロジェクトの利益は通常よりアップになりました。

品質保証ソリューション

- トテストが開発工程(「運用と保守」を除いた)に占める費用割合は 46%にもなります。ソフトウェアライフ全体コストの15%の割合です。
- ▶ 品質保証はユーザーやその他ステークホルダーの期待通りの動作 内容であることの妥当性確認をすることだけではなく、お客様の信頼を積み重ねることです。

自動テストツール



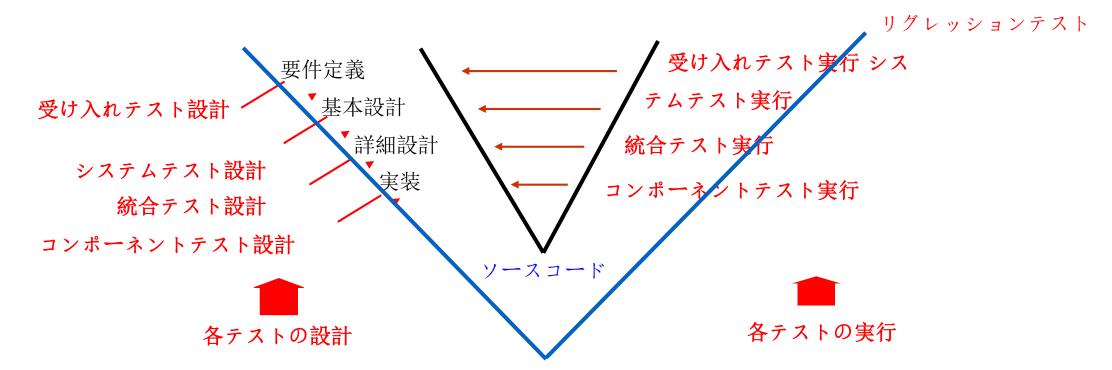
────── ドライバーのデータ準備とソース作成 ───── ^ラ

テスト実施の流れ

関連GitHub: https://github.com/SB-Consultant/

ltant.github.io/ mailto:sunshubin@outlook.jp

品質保証ソリューション



アジャイル開発(スクラム)ソリューション:設計、製造、テストの平行作業の早期テストモデル

サイクル	要件定義	基本設計	詳細設計	統合テスト	システムテスト	受入テスト
設計作業	マイクロサー ビス定義	マイクロサービス機能設計	マイクロ設計	設計書更新		
製造作業	インフラ整備	仮サービス	機能開発	ソース保守		
テストポイント	インター フェース	インターフェー ス	コンポーネント テスト	サブシステム間 機能確認	システム機能、性能、 安定性などの確認	ユーザニーズの 最終確認

関連GitHub: https://github.com/business-consultant/

ultant.github.io/ mailto:sunshubin@outlook.jp

- ▶ ✓早期テスト(シフトレフト)で時間とコストを節約 テスト担当者がシステム設計者と密接に連携して作業することにより、両者が設計とその設計をどうテストするかに対する理解を深めることができる、結果として、基本的な設計の欠陥が混入するリスクを低減でき、テストケースを早い段階で識別できる。
- ✔アジャイルモデルで数回検証 インフラ整備→マイクロサービス(仮) →コンポーネント(仮)→モジュール開発→コンポーネント構築→マイクロ サービス構築→システム整備の順番によって まず 仮の部品で基盤機能と インターフェースを確認して 基本サービスの機能をテストします。あと、 各部品んのサービスを開発して全体を統合して 既定のサービス機能をテストします。

- ▶ ✔ 設計・開発・テストの平行作業 システム設計、テストケース設計、開発・製造、テストの担当者は一人ではなくて 別々のメンバーです。設計不備の早期発見は可能です。
- ✔受入テスト、システムテスト、統合テスト、結合テストの平行作業 テストケースを早期作成して、毎サイクル成果物リリースの時 各テスト環境の順番(結合テスト→統合テスト→システムテスト→受入テスト)によって自動テストし 正常の場合 次のテスト環境にソースをリリースしてテストを実施します。欠陥は早期発見できます。
- ✔業務プロセス自動化の工夫 開発環境とテスト環境の自動整備、プロジェクト資産の自動管理、自動リリース、自動テストなどのツールを工夫してメンバーの生産性と成果物の品質は向上になります。



SWOT

SWOT

▶ このページ以降のビジネス運営など内容は略です。

Thank you!